

# 社会資本整備の促進に向けた地籍調査の推進

【担当省庁】 国土交通省

## 奈良県における取組

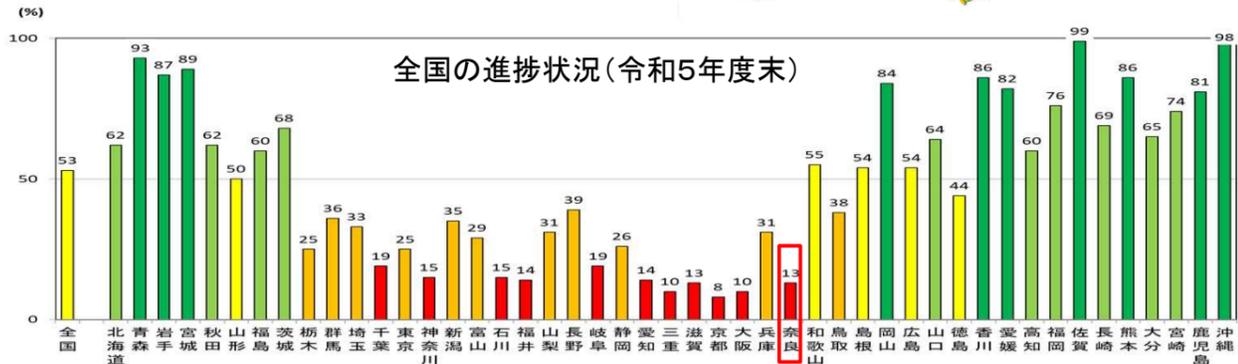
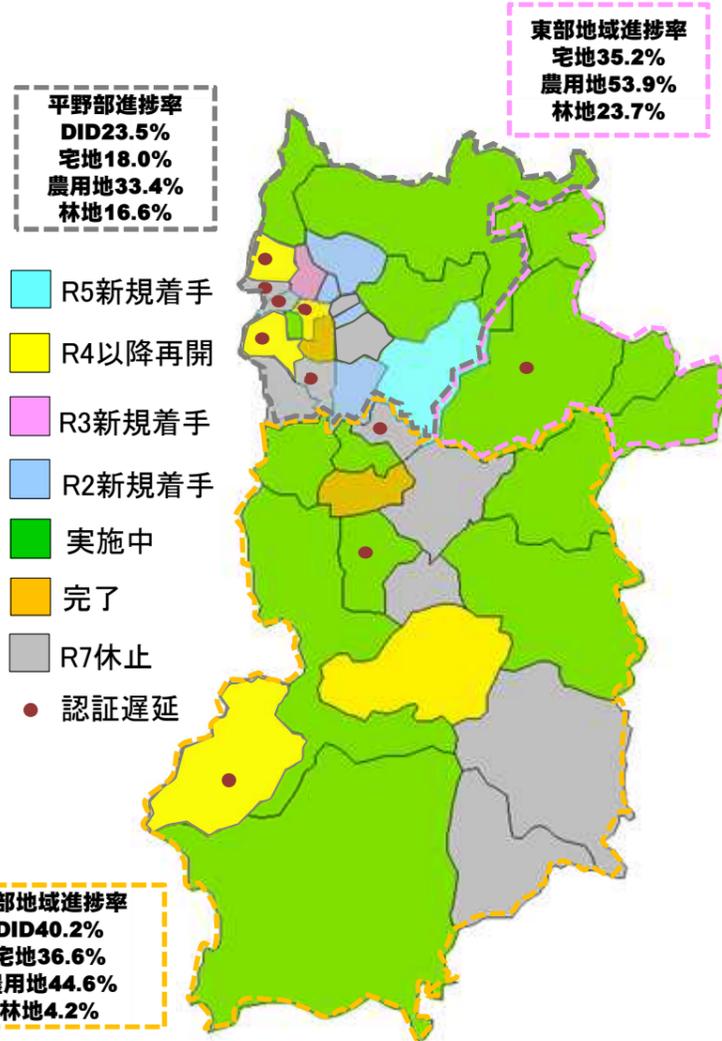
### 1. 現状

本県の進捗率は、**13.6%**(全国平均約52%)と低く、**全国でもワースト4位**。道路をはじめ各種インフラ整備など、施策の迅速な推進には、地籍の整備が効果的であるため、市町村へ積極的に働きかけを行った結果、**令和5年に未着手は解消**となった。

あわせて、**休止市町村の再開も推進**しており、**令和4年度以降5市町村が再開**したが、多くの休止市町村は**認証遅延地区を抱えている**。

また、**県土の約8割を占める山林のほとんどは**県南東部に位置するが、市町村職員の不足等の理由から**調査が進んでいない状況**。

県内地籍調査実施状況(令和7年4月現在)



### 2. 本県における取組

#### ■ R7年度 事業実施状況

○実施団体:26市町村 ○事業費:2.3億円(国費ベース) ○計画面積:23.31 km<sup>2</sup>

#### ■ 事業促進に向けた主な取組

- 知事と県下39市町村長との議論の場である**市町村サミットにおいて、市町村長への働きかけ**を実施 (H29,H30,R7【5/30開催】)
- 幹部職員による市町村訪問による啓発。
- 市町村担当課長会議や研修会の開催。

#### 取り組みの結果 (H30以降)

【新規着手】H30)1町、H31)1市、R2)5市町、R3)1町、R5)1市

R5未着手解消

【再開】R4)1村、R5)1町、R6)1市1町、R7)1村

### 国にお願いすること

#### 1. 地籍整備事業に係る予算の満額確保

地籍調査の円滑化を図る法改正等を踏まえ、実施市町村が着実に増加。事業を確実に推進できるよう、**予算要望額の満額確保**をお願いしたい。

#### 2. 認証遅延地区の解消に向けた支援の充実

市町村への地籍アドバイザー派遣などの支援に加え、解消作業に**必要となる民間委託にかかる費用**についても、**予算措置**をご検討願いたい。

#### 3. 地理空間情報活用推進を目的とする再度調査における補助要件の緩和

**地籍調査を完了した市町村**において、**地籍調査の成果を核とする地理空間情報の活用**を通じたDXにより行政サービスの高度化・効率化を図ることを目的として、**平板測量により実施した地域の再度調査**を実施する場合につき、**国庫補助対象への追加**をご検討願いたい。